**アレルギー・リウマチ内科にアレルギー疾患・免疫疾患でご通院中の方へ**

【研究課題】　アレルギー・リウマチ内科における後ろ向き非介入研究

【研究期間名および本学の研究責任者氏名】

　　研究機関： アレルギー・リウマチ内科

　　研究責任者： 庄田　宏文

【研究期間】2017年2月20日～2020年2月19日

【対象となる方】

対象となる方は、1950年から承認された研究終了日までの間に東京大学医学部附属病院アレルギー・リウマチ内科およびその前身の科である物療内科や第３内科にアレルギー疾患や各種免疫疾患のために入院・外来通院された方です。

【研究の意義】

　　気管支喘息をはじめとするアレルギー疾患や関節リウマチをはじめとする免疫異常を背景に持つリウマチ学領域の疾患は増加しつつあります。各々の疾患の診断や治療法は確立し、進歩しておりますが、無投薬で完治（寛解）を維持できるまでには至っていないことから、さらによりよい早期診断と副作用が少なく、より有効な治療法が望まれております。また、まだ診断が確立されていない病気も少なくありません。

【研究目的】

アレルギー疾疾患や各種免疫疾患の病態の解明、新しい診断法、より有効な治療法の開発を目的としております。

【研究方法】

　　この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施するものです。これまでの診療でカルテに記録されている血液検査や尿検査結果、画像検査、病理検査などの診療データを収集して行う研究です。患者さんご自身に新たにご負担いただくことはありません。

【個人情報の保護】

　　この研究に係って収集される資料や情報・データ等は、外部に漏えいすることないよう、慎重に取り扱われます。あなたの情報・データは、解析する前に氏名・生年月日などの個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、パスワードロックをかけたパソコンで慎重に保管します。

この研究のためにご自分のデータを使用してほしくない場合は、主治医にお伝えいただくか、下記の研究事務局にご連絡ください。ご連絡いただかなかった場合、了承いただけるものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定できない形式で学会や論文などで発表されます。収集したデータは厳重な管理のもと、研究終了後５年間保存されます。なお、研究データは統計データとしてまとめたものについてはお問合せがあれば開示いたしますので、下記までご連絡ください。ご不明な点がありましたら、主治医または研究事務局へお尋ねください。

【問い合わせ先】

2018年 1月

東京大学医学部　アレルギー・リウマチ内科　講師　庄田　宏文

　　　　　　　　　　　　　 住所：東京都文京区本郷７－３－１

　　　　　　　　　　　　　　 電話：03-3815-5411 (内線 33114)　　FAX:03-3815-5954